

一応供覧	文書類	保存年限	13510永
議長	局長	書記	主任 担当

令和6年8月21日

津南町議会議長 恩田稔 様

議席番号 9番

議会議員 栗原洋子



一般質問の通告について

令和6年9月5日開会の第3回定例会に下記のとおり一般質問をしたいので、津南町議会会議規則第61条第2項の規定により通告します。

記

質問事項	質問の要旨	答弁を求める者
1、地域医療を守るため、津南病院の建て替えを繰り返し問う	<p>この地域に町立病院があるということは町の大きな魅力である。</p> <p>地域密着型の町立病院があることが観光客や、移住定住を考えている人のチェックポイントとなり病院、町の発展に繋がると考える。</p> <p>①町長は、あと約2年の任期中に病院建て替えの決断ができないのか。</p> <p>②老朽化は待ったなしの状況で住民の命を守れるのか伺う。</p> <p>③医師、看護師など充足状況は。</p> <p>④町長は、3月議会で「診療所化というのは考えていない」と表明された。又、「今の団塊の世代が看取りを迎えるところまで、20年間この町で空白を作らないように なんとか医療機能を維持していきたい」と答弁している。</p> <p>年齢別 住民基本台帳によると、団塊</p>	町長



2号様式

質 問 事 項	質 問 の 要 旨	答弁を求める者
	<p>の世代は現在、75～77歳 364人、その後の世代は、72～74歳 495人、69～71歳 494人、66～68歳 463人である。</p> <p>津南町はこの世代の人口が大変多い。なぜ団塊の世代までなのか。それ以降の世代はどうするか伺う。</p>	
<p>2、公共交通と地域の特性に応じた柔軟な交通政策を問う</p>	<p>① 鹿渡線、津南原線の路線バスの廃線方向について、どう住民や観光客の足を確保するのか検討したか。</p> <p>② 地域コミュニティバスの導入など地域住民の意見を反映したサービス改善が重要であるが検討の経過を伺う。</p>	<p>町長</p>
<p>3、ニュー・グリーンピア津南の今後を問う</p>	<p>㈱津南高原開発との10年間の契約期間が令和7年9月末となっている。</p> <p>ニュー・グリーンピア津南の再生が喫緊の課題と、この間議会にも説明してきた。</p> <p>今後の在り方の選択肢として、いくつか上げているが、土地まで売却した場合、転売される危険性があり、今後の大きな懸念材料である。また、土地については、水源地など様々な権利関係がある。</p> <p>検討を進めるにあたり、町民と情報を共有するべきと考えるがいかがか。</p>	<p>町長</p>